

第 53 回宮城県ロードレース選手権大会における

参加選手・チーム関係者・競技運営関係者等の新型コロナウイルス感染防止対策について

第 53 回宮城県ロードレース選手権大会の開催にあたり、「J A A F 陸上競技活動再開のガイダンス」等の基準をもとに新型コロナウイルス感染防止対策を進めてまいります。

この感染対策は、参加選手やチーム関係者、大会にかかわる関係者、地域住民の安全を確保するため作成しております。

大会関係者の皆様には大変なご負担をおかけすることとなりますが、本大会での新型コロナウイルス感染防止を最優先に競技運営を行うため、以下の点に留意いただき、ご協力お願い申し上げます。

【大会前】

- ①マスクの着用、手洗い・手指消毒、3密の回避など、日常から新型コロナウイルス感染症への基本的な対策を行ってください。
- ②指定する【大会前/提出用】体調管理表・症状チェックシートを使用して、1週間前から体調及び検温を行ってください。

【大会当日】

- ①本大会は無観客での開催として、競技場への来場は選手・チーム代表者及び同行者（2名以内）・補助員・競技運営関係者のみとします。
- ②参加選手の自家用車での送迎は、陶芸の里スポーツ公園第1駐車場で乗降いただき、駐車場内に滞留せず、速やかに会場から移動いただきますよう協力願います。
なお、交通規制のため会場内の車両の移動は、9時50分から12時30分頃までできません。
- ③受付時に【大会前/提出用】体調管理表・症状チェックシートを提出して、確認を受けて、リストバンドを受取り、大会終了まで装着ください。
チームで参加される場合は、代表者が関係者全員の体調管理チェックシートを回収して、全員分まとめて受付へ提出してください。
体調管理チェックシートの未提出・不備・発熱等感染の疑いのある方は入場できません。
- ④マスクを持参して、競技中やウォーミングアップ、クールダウンを行っている以外はマスクを着用ください。
ただし、高温多湿下の環境の場合は、マスクを外しての3密回避、ソーシャルディスタンスの確保等の熱中症予防も考慮した上で、重ねて感染予防対策を徹底願います。
- ⑤会場内に設置してあるアルコール消毒をこまめに利用して、感染予防に努めてください。

- ⑥会場内での待機場所の指定はありませんが、ソーシャルディスタンスの確保につとめ、『3密』回避のため、お互いに協力ください。
- ⑦スタート地点（1500mスタート地点）に、20分前までに集合すること。
その際、選手間の間隔を充分にとり、点呼等チェックが速やかに終了できるよう協力願います。
- ⑧不特定多数の密状態を避けるため、コース沿道での応援を禁止します。
地域住民にも、沿道での応援を控えるよう周知しております。
- ⑨監察員等を輸送するバスは、運行前後の除菌消毒を徹底し、エアコンや窓を開ける等車内の喚起を行います。
監察員等は乗車する際は必ずマスクを着用し、間隔をあけて座席を使用して、密にならないよう心がけてください。
- ⑩給水所は余裕をもったテーブル配置として、係員はビニール手袋・フェイスシールド等を着用し、感染防止に努める。
- ⑪レース中またはフィニッシュ後に倒れた選手のケアは防護体制を整えた係員で対応する。
- ⑫入賞者への賞状等の授与は、各種目終了後、本部にて行います。
- ⑬発熱者が出た場合の隔離室、または隔離できるテントを設置します。
- ⑭ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は必ず各自持ち帰り願います。
大会当日、会場内にゴミ箱は設置しません。

【大会終了後】

- ①【大会後：自己管理用】体調管理表・症状チェックシートを使用した体調管理を2週間行ってください。
- ②大会終了後、新型コロナウイルス感染症の症状を発症した場合には医療機関に相談・受診し、新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合には、濃厚接触者の有無も含めて、速やかに本大会主管 加美町陸上競技協会 伊藤まで報告してください。

問合せ先

加美町陸上競技協会 伊藤 徳幸

電話 090-2270-7580